

淡江大學 110 學年度第 1 學期課程教學計畫表

| | | | |
|---|---|----------|----------------------|
| 課程名稱 | 日本安全保障政策 | 授課 教師 | 胡慶山 HU CHING-SHAN |
| | JAPAN'S SECURITY POLICY | | |
| 開課系級 | 日政經碩專二A | 開課 資料 | 實體課程 選修 單學期 2學分 |
| | TRGXJ2A | | |
| 課程與SDGs 關聯性 | SDG16 和平正義與有力的制度 SDG17 夥伴關係 | | |
| 系（所）教育目標 | | | |
| 培育國內外通曉日本政經之高級實務與學術人才，並導引師生致力於日台法政與經貿關係之發展，協助促進國家安全與發展。 | | | |
| 本課程對應院、系(所)核心能力之項目與比重 | | | |
| A. 具備英日文能力。(比重：100.00) | | | |
| 本課程對應校級基本素養之項目與比重 | | | |
| 1. 全球視野。(比重：50.00) 5. 獨立思考。(比重：50.00) | | | |
| 課程簡介 | 日本的安全保障與台灣的安全保障息息相關，此課程鑒於上述的重要性將研究日本的安全保障上的各項問題。 | | |
| | Japan's security is closely related with the security of Taiwan, given the importance of this, the course will examine these issues on the security of Japan. | | |

本課程教學目標與認知、情意、技能目標之對應

將課程教學目標分別對應「認知 (Cognitive)」、「情意 (Affective)」與「技能(Psychomotor)」的各目標類型。

- 一、認知(Cognitive)：著重在該科目的事實、概念、程序、後設認知等各類知識之學習。
- 二、情意(Affective)：著重在該科目的興趣、倫理、態度、信念、價值觀等之學習。
- 三、技能(Psychomotor)：著重在該科目的肢體動作或技術操作之學習。

| 序號 | 教學目標(中文) | 教學目標(英文) |
|----|--|---|
| 1 | 日本的安全保障與台灣的安全保障息息相關，此課程鑒於上述的重要性將研究日本的安全保障上的各項問題。 | Japan's security is closely related with the security of Taiwan, given the importance of this, the course will examine these issues on the security of Japan. |

教學目標之目標類型、核心能力、基本素養教學方法與評量方式

| 序號 | 目標類型 | 院、系(所)核心能力 | 校級基本素養 | 教學方法 | 評量方式 |
|----|------|------------|--------|----------|-----------------------------|
| 1 | 認知 | A | 15 | 講述、討論、發表 | 測驗、作業、討論(含課堂、線上)、報告(含口頭、書面) |

授課進度表

| 週次 | 日期起訖 | 內容 (Subject/Topics) | 備註 |
|----|-------------------------|--|----|
| 1 | 110/09/22~ 110/09/28 | 安全保障的概念(2021年日本の防衛と予算) | |
| 2 | 110/09/29~ 110/10/05 | 戰爭與和平的理論(2021年日本防衛と予算) | |
| 3 | 110/10/06~ 110/10/12 | 國際安全保障體制論(中期防衛力整備計画 (2021年) について) | |
| 4 | 110/10/13~ 110/10/19 | 安全保障與power(2021年日本と東アジア戦略概観) | |
| 5 | 110/10/20~ 110/10/26 | 核與安全保障(2021年日本防衛白書) | |
| 6 | 110/10/27~ 110/11/02 | 政軍關係論civilian control(2021年中国安全保障報告書) | |
| 7 | 110/11/03~ 110/11/09 | 現代爭端管理(中国の2021年度国防予算について) | |
| 8 | 110/11/10~ 110/11/16 | 中華民國當代日本研究學會2021年會暨「全球疫情下的日本與印太：學術理論與政策實務兼顧的日本研究」國際學術研討會 | |
| 9 | 110/11/17~ 110/11/23 | 非傳統安全與安全保障(2021年防衛裝備移轉三原則) | |
| 10 | 110/11/24~ 110/11/30 | 聯合國與安全保障(2021年日本の緊急発進実施状況について) | |
| 11 | 110/12/01~ 110/12/07 | 國際法與安全保障(2021年南シナ海における中国の活動) | |
| 12 | 110/12/08~ 110/12/14 | 後九一一的安全保障(2021年日本に係る防衛計画の大綱について) | |

| | | | |
|-------------|---|---|--|
| 13 | 110/12/15~ 110/12/21 | 戦後日本の安全保障政策(2021年日本防衛大臣 年頭の辞) | |
| 14 | 110/12/22~ 110/12/28 | 日本防衛計画大綱(2021年日本防衛計画の大綱・中期防衛力整備計画 パンフレット) | |
| 15 | 110/12/29~ 111/01/04 | 日本安全保障政策原則(2021年日本国家安全保障戦略について) | |
| 16 | 111/01/05~ 111/01/11 | 日本安全保障関連法制(日本防衛力の在り方検討に関する中間報告について) | |
| 17 | 111/01/12~ 111/01/18 | 日美同盟(2021年「4年毎の国防計画の見直し」(QDR)) | |
| 18 | 111/01/19~ 111/01/25 | 日本の集団自衛権(2021年日本憲法與集団自衛権行使新三要件および大規模演習について) | |
| 修課應 注意事項 | 上課認真負責、報告認真準備、能獨立思考 | | |
| 教學設備 | 電腦、投影機 | | |
| 教科書與 教材 | 胡慶山著、当代國際法戰略關係下的台灣問題(稻鄉出版社、2015年) 安全保障學入門新訂第四版/防衛大學校安全保障學研究會編著、武田康裕+神谷 万丈責任編集、亜紀書房、2011 | | |
| | | | |

| | |
|----------------------|---|
| <p>參考文獻</p> | <p>森本敏の眼：†b 日本の防衛と安全保障政策 / †c 森本敏著東京：クラフ社、平成 17 [2005] オスプレイの謎. その真実 / 森本敏著.東京：海竜社, 2013.8. 日本の瀬戸際：東アジア最大の危機に日本は生き残れるか / 森本敏著東京：実業之日本社, 2011. 漂流する日米同盟：民主党政権下における日米関係 / 森本敏監修.東京：海竜社, 2010. 安全保障論：21世紀世界の危機管理 / 森本敏.東京：PHP研究所, c2000. 日本防衛再考論：自分の国を守るといふこと = Reconsideration on Japan's defense policy / 森本敏著東京：海竜社, 2008 岐路に立つ日本の安全：安全保障・危機管理政策の実際と展望 / 監修森本敏.東京：北星堂書店, 2008. ミサイル防衛：新しい国際安全保障の構図 / 森本敏編.東京：日本国際問題研究所, 2002 イラク戦争と自衛隊派遣 / 森本敏編東京都：東洋経済新報社, 2004 早わかり国民保護法 / 森本敏, 浜谷英博著東京：PHP研究所, 2005 安全保障学入門新訂第四版/防衛大学校安全保障学研究会編著、武田康裕 + 神谷万丈責任編集、亜紀書房、2011 安全保障政策/ 山本武彦、日本経済評論社、2009 地政学と国際戦略、新しい安全保障の枠組みに向けて/ 浦野起央、三和書籍、2006 日本の安全保障と防衛政策/ 谷内正太郎編、ウエッジ、2013 教科書・日本の安全保障/ 田村重信、杉之尾宜生編著、芙蓉書房、2004 日本の安全保障政策/ 西川吉光著、晃洋書房、2008 教科書・日本の防衛政策/ 田村重信、佐藤正久編著、2008 日本防衛再考論/ 森本敏著、海竜社、2008 日本の再軍備への道/ 柴山太著、ミネルヴァ書房、2010 対立深まる南シナ海進む日米越比協力・年報アジアの安全保障2015-2016/ 平和・安全保障研究所編集、西原正監修、朝雲新聞社、2016 再起する日本・緊張たかまる東・南シナ海・年報アジアの安全保障2014-2015/ 平和・安全保障研究所編集、西原正監修、朝雲新聞社、2015 混迷の日米中韓 緊迫の尖閣、南シナ海・年報アジアの安全保障2013-2014/ 平和・安全保障研究所編集、西原正監修、朝雲新聞社、2014 アジアの安全保障2011-2012/ 平和・安全保障研究所編集、西原正監修、朝雲新聞社、2012 民主化後の台湾 その外交、国家観、ナショナリズム/ 河原昌一郎著、彩流社、2016 東アジアの火薬庫中台関係と日本/ 山本勲、丸山勝著、藤原書店、2001 安倍政権と安保体制/ 田村重信著、内外出版、2015 検証安保法案/ 長谷部恭男、有斐閣、2015</p> |
| <p>批改作業 篇數</p> | <p>篇 (本欄位僅適用於所授課程需批改作業之課程教師填寫)</p> |
| <p>學期成績 計算方式</p> | <p>◆出席率： 70.0 % ◆平時評量：10.0 % ◆期中評量：10.0 % ◆期末評量：10.0 % ◆其他〈 〉： %</p> |
| <p>備考</p> | <p>「教學計畫表管理系統」網址：https://info.ais.tku.edu.tw/csp 或由教務處首頁→教務資訊「教學計畫表管理系統」進入。 ※不法影印是違法的行為。請使用正版教科書，勿不法影印他人著作，以免觸法。</p> |